

のせとよNEWS

～株式会社 能勢・豊能まちづくりから地域のみなさんへのおたより～



能勢町と豊能町の脱炭素、全国トップクラスに!?

町は、エコに力を入れているのか、あまりよく知らないな…と、いう方も多いのではないかと思いますが、実は両町は、おそらく全国トップクラスで脱炭素を進めている自治体なのです!

両町は、脱炭素や地域経済循環を目的に、2020年度半ばから役場や学校などの主な公共施設の電気を能勢・豊能まちづくりの電気に切り替えてきました(能勢・豊能まちづくりは、国崎クリーンセンターの廃棄物発電や再エネ等を利用し、2022年度からは全量ゼロカーボン*の電気を供給しています)。また、公共施設での効率的な省エネ等の取組みも進めてきました。

その結果、取組前と比較し、両町ともに2023年度にCO2排出量は、国の目標などを大きく上回る約70%減になるだろうと試算できました。両町では、他にも公用車として電気自動車を導入したり、公共施設の太陽光発電設置を検討したりするなどしています。これらの取組みは、脱炭素はもちろんのこと、災害時の電力確保など、皆さんの安全・安心な暮らしの実現にもつながります。



*2022年度の事業者全体の調整後排出係数が0.000kg-CO2/kwh (R5.12.22 環境省・経済産業省公表)。排出係数は、年度毎に算定。能勢・豊能まちづくりでは2023・24年度もゼロカーボン電気の供給を予定しています。



移動しやすい町づくりを目指して

観光での送迎バスの試行

能勢・豊能まちづくりではこれまでも地域交通課題に取り組んできましたが、昨年度は特に、医療・福祉分野、通学、観光分野で地域の方々と自分たちにできる対策はないか話し合ってきました。

2024年3月末に妙見口駅からのバス路線が廃止となり、公共交通で訪れることができなくなった東郷エリア。「気軽に里山に遊びに来てほしい」、「子どもたちに自然の大切さを感じてもらいたい」という思いをもつ東郷の民宿、「みちくさ能勢」さんが主催する「ツリーハウスマーケット」で、送迎バスの試験運行を支援しました。地域の団体で共同利用しているバスを利用し、近隣の方に運転いただき実現に至りました。当日は小さなお子さま連れやお友達同士のお客さま等にご利用いただき、のんびりとしたバスの旅を楽しんでいただきました。

車でしか観光できない一方、観光シーズンの渋滞や駐車場不足等の声も聞こえます。今回の試験運行の成果を地域の様々な交通課題の解決に繋げていきたいと思えます。引き続き、みなさんと課題解決に向けた検討を続けていきますのでどうぞよろしくお願いいたします。アイデアやご意見等を弊社までお寄せください。



エコな暮らし 豆知識

— 今からできる 暑さへの備え —

気候変動等の影響により、年々暑さが増しこの夏も猛暑が懸念されています。

暑さ対策はいろいろありますが、今からできる備えとして、窓の外側に植物を育てるグリーンカーテンを始めてみるのはいかがでしょうか? グリーンカーテンでは、日射の熱エネルギーを80%もカットする効果があるそうです*。暑さを和らげる効果があるだけでなく、植物がCO2を吸収するために気候変動対策にもつながります。ゴーヤ、きゅうり、ホップなどの場合は、収穫も楽しめますね。

*参照 環境省 COOL CHOICE 「はじめようグリーンカーテン」
<https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/green/>



地域イベントで、ちょっとエコ

イベントで、地域や環境について楽しく学んでいただける「エコ緑日」等を開催しました。多く方にご参加いただきありがとうございました。

- ※能勢町小中高連携SDGsフェスタ
- ※てっぺんフェスティバル
- ※秋フェスタinとよの
- ※とよのわフェス（予定）

また、地域を元気にするイベントに、豊中高校能勢分校の太陽光発電所で作られた、環境にやさしい電気を蓄えたモバイル蓄電池を貸し出しています。蓄電池に貯めた地産・再エネ100%の電気を使うことで、みなさんの楽しいと環境へのやさしさを両立できます。ご関心のある方はお問合せください！

- ※ハニタスマるごとぬる！
- ※NOSEイルミネーション
- ※能勢ささゆり駅伝



ソーラーウィーク大賞で優秀賞受賞しました！

太陽光発電協会より2023年度のソーラーウィーク大賞において、能勢・豊能まちづくりの取り組み「里山地域の地域課題解を目指した地域貢献型の太陽光発電システムの導入」が優秀賞を受賞しました。

この賞は地域に貢献し、地域から望まれ、他の模範ともなる太陽光発電の普及拡大に資する取組・事業とそれを支えている方々を表彰するものです。公共施設への太陽光と蓄電池の導入、再エネゾーニング事業、能勢分校と協働して行ったリユース太陽光の導入の取り組みが総合的に評価されました。



新たな社員が加わりました！

3月末で能勢町地域おこし協力隊を任期満了した江藤と、まちづくりがしたくて移住してきた内田の2名がこの春から社員になりました。

能勢・豊能まちづくりの設立目的の1つである、地域での雇用創出や地域経済循環がやっと少しできました。引き続き、社員一同どうぞよろしくお願いたします。



江藤

今までは能勢町地域おこし協力隊として能勢町を中心に活動していましたが、今後は豊能町でも活動の場を増やしていきたいと思っています。地域で見かけた際は、お気軽にお声掛けいただけると嬉しいです。



内田

初めての社会人生活・初めての一人暮らしなど初めてだらけで右も左もわからないですが、自然あふれた能勢町・豊能町で地域の皆さんと多くの活動をしていきたいと思っています。

能勢・豊能まちづくりと一緒にまちを元気に（サービスのご案内）

>>こだわり電気を使いたい方

地球も 地域も 大切にしたいから

こだわり電気&まちづくり

- ✓ こだわり電気を供給
- ✓ 電気代から地域の団体などを応援
- ✓ 環境、教育、防災、交通などの取組みでまちを元気に

電気 申込受付中

能勢・豊能まちづくり **おうち電気**

>>卒FIT(太陽光発電)をお持ちの方

みなさんの卒FITをまちのエネルギーに！

8.5円/kWh*で買い取ります。

*2023年6月時点。卒FIT買取メニュー・申し込み単位。

>>ご自宅での発電を検討したい方

屋根置き太陽光発電

おうち発電所プラン

初期費用 **0円**

- 発電したエコな電気が使える
- 災害時非常用電源になる
- 光熱費削減 約10年で投資回収

このまちで、みんなで作る、みらいをつくる



能勢・豊能まちづくり

発行者：能勢・豊能まちづくり
住所：大阪府豊能郡能勢町宿野437番1
Web：<https://nose-toyono.com/>
TEL：072-200-3098

ホームページ

